

一筆啓上

作左通信



第七十四号 平成二十七年十一月二十二日(日)発行

ふれあいウォークを完歩して

十月二十五日(日)に学区
社会教育委員会主催、一筆啓
上・作左の会協賛で十七回目
となる学区ふれあいウォー
ク祭りに参加しました。

朝九時に学校から歩き始

めて、「市民ホーム・一筆啓
上碑」に向かいました。する
と、既にたくさんの方々の
方々や子供たちがいました。
そこには、笑顔でゲームをす
る子供が多く見られました。
そこから法性寺↓妙国寺
↓糟目犬頭神社↓大久保東
海と順番に歩いて回りました。
私が小学校の時に遊んで

いた場所でしたので、懐かし

く感じました。そして、御

神社↓なのはな遊歩道↓大

聖寺↓浄妙寺↓松林寺↓小

学校の全十一ポイントを歩

きました。

私は今年、六ツ美西部小学



遊歩道でのゆるキャラはぴりん

校に勤務したばかりなので、
学区の新しい発見がたくさ
んありました。

各ポイントや経路では、学
区の方々に会おう度に、「こ
んにちは」という声があり、
学区方の温かさに触れるこ
とができました。また、新し
い学区ですが、歴史のある寺
社が多くあり、学区の素晴ら
しさを感じることもできま
した。(六西小教諭 宮下直彦)

作左の里を訪ねて 浄妙寺の巻

この寺は、真宗大谷派に属
する由緒ある寺です。今から
八百年前の正嘉二年(一二五
八年)下野の住人、藤井信願
(信願望)が赤渋の地に道場を
建てたのが始まりと言われてい
ます。その後、天白に移りまし



チェックポイント浄妙寺風景

たが、二度にわたる矢作川の決
壊により、十五代住職の時(一
六一二年)中之郷に再建され、
現在に至っています。

第十四代目順超は、三河一

向一揆の時には一向宗として

徳川家康と敵対したこともあ

りましたが、宗門禁制とならな

かった。これには順超の妻の宝

幢院が家康の大叔母に当たり

尽力したためと言われています。

境内には徳川三代將軍の老

土井利勝公の母の墓木で王

井楠が植わっています。